

柏の樹



第18号

発行：柏市文化連盟 編集：柏市文化連盟広報委員会 事務局：柏市酒井根4-6-1 鈴木方 ☎04-7172-6759
柏市文化連盟創立：昭和34年(1959年) <http://kashiwa-bunka.net>

平成26年(2014年)
1月1日

第60回柏市文化祭

「広げよう 文化の香り 柏から」



愛を込めて・・・「木瓜(ボケ)」花&実
©Akihisa Uyeda

オリンピック開催と文化

会長あいさつ

“2020年夏期オリンピック・パラリンピック、開催地東京に決定”

7月8日早朝、日本国民が待ちに待った56年ぶりの歓喜の瞬間でした。

高円宮喜久子様「IOCの支援は子供たちに笑顔を与えてくれた」と東日本大震災の復興支援への謝意を伝えられました。このお言葉はIOC招致委員の心を強く打ったと思います。安倍総理の福島に対する国を挙げての安全終結運動、プレゼンテーションに努力された方々の「おもてなし」スピーチ、まさしく日本人の持つ文化の集大成の勝利ではないかと強く感じております。そして2020年に向かって、国民の希望の大きなアドバランを上げたと思います。

さて、柏市も2013年「第1回かしわ市民芸術祭」を開催いたしました。

石田修一先生監修のもとに市内芸術団体のご協力によって、著名な音楽家や文化連盟在籍団体、各学校の吹奏楽等が大集結しました。出演者800名にも及ぶ日本では類を見ない芸術祭の舞台は、市民の皆様に大きな感動を与えました。

今思えば、一足早い柏市の「芸術オリンピック」そのものであったと言っても過言ではないでしょう。

芸術文化は国、地域、人になくてはならないものです。今後、文化連盟の一人お一人の力を結集し、さらなるご協力をお願い申し上げます。



柏市文化連盟
会長
鈴木 将勝

■ 柏から世界へ ■

「活躍する文化連盟の講師」

華道部門 中島理栄

柏東大キャンパスへ、10か国の外国から留学している方たちに、日本文化を体験する企画の講師として、柏市教育委員会生涯学習部からの紹介で、文化連盟加盟の講師として「いけ花」を教授しました。

これまでに4回約90人の博士や大学院の方々が伝統的な日本文化を体験、受講者はその感動を自国に持ち帰り「花をいけて日本を伝える」と喜んでいただけました。



かしわの この人

柏市文化祭のポスターのメインテーマをデザイン



会場風景

いしど画材・ギャラリーで11回目の個展を開いた上田昭久先生を訪ねました。

「花も実もある人世さ」…このどことなくユーモアと温かさを感じさせるタイトルどおり花や果実を軽妙な、しかも繊細なタッチで描いた作品が会場にあふれていました。

上田昭久氏
画家



上田先生は1957年に山口より柏市に移住。広告代理店等でイラストやパッケージデザイン、グラフィック関係の仕事に専念。在職中も洋画家の父・久之氏（元第一美術協会会長）に、多岐にわたり絵の手解きを受けたそうです。

ワインのラベルや乳酸飲料のパッケージデザインに描かれたおいしそうなお菓や野菜たちは、目にした人にやすらぎを与えてくれる温かさがあります。

第60回柏市文化祭のポスターをデザイン。木瓜（ボケ）の実でハートを型どったまさに **We Kashiwa** にふさわしい愛を感じる作品でした。※表紙の絵参照
現在、日本出版美術家連盟会員



展示された作品の一部



(片岡記)

第47回 柏市芸能鑑賞会



洋舞



剣舞

第15回 東葛飾文化祭 IN 県民プラザ

一石で〜「水面に広がる文化の輪」



第60回 柏市文化祭 オープニング



第4回文化講演会

柏市文化連盟 第4回文化講演会 後援 柏市教育委員会

「激動の世界と今後の日本の行方」



講師：NHK解説副委員長 城本 勝氏

日時：平成26年1月24日（金）
午後2時開場／2時30分開演 約1時間30分

場所：アミュゼ柏 1階プラザ
JR/東武線 柏駅東口より徒歩7分

対象：柏市在住・在勤のかた 先着150名
申込方法：往復はがきに「激動の世界と今後の日本の行方」と明記して住所、氏名、電話番号と、返信面の宛先を書き以下の宛先にお送りください。（入場無料）

はがき宛先：〒277-0005 柏市柏1-5-18 柏市民活動センター内
メールボックス No. 45 柏市文化連盟

問合せ先：柏市文化連盟企画委員 金井直美 (TEL 04-7152-1925)
naomicat@f6.dion.ne.jp

今後の行事・今後の行事予定

新年懇親会 1月24日（金） ザ・クレストホテル柏
第16回東葛飾文化祭

6月7日（土）～22日（日） さわやか県民プラザ
第61回柏市文化祭

10月～11月市内各所

※平成26年度芸能鑑賞会は中止となりました。

（市民文化会館耐震補強工事のため）

●イベントのお知らせ●

沼南書道協会第19回書南展 1月15日（水）～1月19日（日）

会場 沼南公民館

時間 9時～17時（15日は13時～ 19日は12時まで）

第42回柏市吟詠剣詩舞道大会 3月21日（金）

会場 柏市民文化会館大ホール

時間 9時30分～17時30分

第20回柏窯会 陶芸展 3月12日（水）～3月15日（土）

会場 柏市民ギャラリー

時間 10時～18時（12日は12時～ 15日は17時まで）

柏市書道協会平成26年度春季学生書道展

3月24日（月）～26日（水）

会場 アミュゼ柏プラザ 1階プラザ

時間 10時～18時（24日は13時～ 26日は14時まで）

柏玲会40周年箏曲演奏会 4月6日（日）

会場 アミュゼ柏プラザ クリスタルホール

開場 13時30分 開演 14時

入場料 800円

チャリティ茶会 7月13日（日）

会場 柏市中央公民館 5階 和室

時間 10時～15時

編集後記

前号から体裁を横書きに変更した「柏の樹」…印刷の慣例に従い、今号から表紙の裏表を逆にすることにいたしました。

今後も充実した内容を精査して、読者に親しまれる紙面づくりを目指します。

広報委員長 片岡玲子

団体紹介コーナー

柏市民謡協会 阿部榮寿

1965年（昭和40年）設立。

柏市民謡協会は、日本民謡を通じ、地域文化の向上に寄与することを目標に活動しています。柏市文化連盟の一員として、連盟が主催する柏市芸能鑑賞会、柏市文化祭への参加など、年間を通じて積極的な活動を進めています。



平成25年5月には「かしわ市民芸術祭」に、協会員全員が参加し、柏市民謡協会の「絆」が深まりました。

柏市書道協会 吉野看彩

柏市と承德市の姉妹都市提携30周年を記念し、9月9日から15日まで承德市に行き参りました。

承德市との書道交流は20年ぶりとのことで、私たち書道協会からはメンバーの作品17点、学生26点、計43点を出品、承德市側からもほぼ同数の作品が展示された交換書道展の開催でした。同時に書会（席上揮毫）も開催され実りある交流をすることができました。



承德市書法協会会長の張英敏先生、芸術団体会長の傳潤豊先生を含め、多くの先生方からの自筆作品を戴いて参りましたので、文化祭書道展で披露致しました。

柏市文化連盟華道部門沼南華道会

落合一芳（いっぽう）

私ども沼南華道会は、旧沼南町からの発足で30周年を迎えることができました。

現在では、華道4流派7名により、主に公民館を拠点とした文化祭・公民館まつり等に参加。年間を通じての活動として、毎月当番制で柏市役所沼南庁舎に受付花を展示し、各流派、四季折々のお花を楽しんでいただこうと活動しております。

これからも、お花を通じて気持ち穏やかに楽しんでもらうことを心がけ、活動の場を広げられればと思っておりますので、よろしくお願いたします。



「スタディツアー」11月16日～17日に参加して

企画委員 小林かりん

信州から新潟まで唱歌「故郷」の原風景や雪に覆われた山々の絶景を見ながら歴史を訪ね、会長はじめ有志の方々とともにすばらしい旅を体験できました。即吟「幼き日歌った頃の顔でいる」

